

12月定例議会

12月5日から13日まで開催されました

町長から提出された案件は、「松伏町税条例等の一部を改正する条例」など14議案、議員側から「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」1件が提出され、いずれも可決された。また、債務負担行為補正の一部町立保育所保育士等派遣業務委託料の削除を修正動議が3名の議員から提案され、賛成少数で否決された。

平成28年度松伏町一般会計補正予算

総額 1億9,210万円の増額

主な事業内容 ・ 農村トレーニングセンター改修工事費 2,714万円
・ 橋りょう長寿命化点検委託料 2,300万円など

農村トレーニングセンター改修工事費

問 農村トレーニングセンター改修工事費2,714万円の内容について問う。

答 環境経済課長 農村トレーニングセンターは、建設後35年の歳月を経て全体の老朽化が進んでいる。このため改修工事を実施し利用環境の向上を図る。これにより北部地区の活性化につながっていくものと考えている。

改修工事の概要は、今の集会所や和室会議

室の壁や床などの模様替えを行う。集会所の壁は木質化を図る。トイレは洋式化とし、床と廊下との段差をなくして、バリアフリー化とする。さらに、屋根の雨漏り防止の防水工事を行う予定。これらにより、子供から高齢者までが快適に安心して利用できる施設とし、センターのより一層の有効利用を行っていく。

橋りょう長寿命化点検委託料

問 松伏町は3本の川があり、地震時に橋は大変重要な役目をするので、耐震の必要性がある。町内の橋の本数と耐震化診断が終了している橋、又は安全対策が終了している橋は何本か。その中で、今回の点検委託料の範囲を問う。更に、近隣市と共同管理している橋はあるか。その管理体制はどのようになっているかを問う。

答 まちづくり整備課長 対象となる橋は137橋（歩道橋含む）ある。うち23橋の点検が完了し

ているので、点検未了のものが114橋残っている。今回の橋りょう長寿命化点検委託料2,300万円を活用し、90橋を予定したいと考えている。残り24橋は、その後追加できればと考えている。他市との関係の橋はふれあい橋のみで、長寿命化に今年度取り組んでいる。



臨時会議 11月22日開催

名誉町民の後藤純男氏が、去る平成28年10月18日にご逝去されました。

長年の町への様々な功績に対し、松伏町名誉町民条例に基づいて、「名誉町民 故 後藤純男氏の公葬とする決議（案）」が、高橋昭男議員ほか5名の議員より提案され、全員賛成可決されました。

公葬は、次のとおり行われました。

平成29年1月17日（火）午後1時30分より 松伏町中央公民館田園ホール・エローラ

謹んで、ご冥福をお祈りします。